ORDERVANE_

Quantower 向け大口取引検出

/

DOM — インストール・アクティベーション ガイド

ordervane.com

© 2026 OrderVane. All rights reserved.

目次

はじめる前に 3

ステップ 1 — Quantower の「Indicators」フォルダーを見つける 3

ステップ 2 — Quantower を終了する 4

ステップ 3 — OrderVane フォルダーをコピーする 4

ステップ 4 — Quantower を再起動する 4

ステップ 5 — チャートに OrderVane DOM を追加する 4

ステップ 6 — ライセンスキーを入力する 4

ステップ 7 — 動作を確認する 5

ラダーの読み方 5

ツールバーと情報ストリップ 8

ラダー内の移動 8

ウィンドウのレイアウト 8

価格に印を付ける 9

チャートとのクロスヘア連動 9

テープとパワーメーター 9

フローパネル 10

ポジション表示 11

クイックメニュー（チャート上） 12

ライセンスとアクティベーション 12

新バージョンへの更新 12

アンインストール 13

トラブルシューティング 13

設定リファレンス 14

サポート 24

免責事項 25

OrderVane DOM はチャートの銘柄の板（オーダーブック）を読みます。 独立したインジケーターで、価格に揃えたデプスラダーを専用のウィンドウ（お好みでチャートの右側）に開きます。表示されるのは、ビッド／アスクの待機数量、直近数秒に追加・取消された数量、約定と取消の区別、アイスバーグの補充、データフィードが注文単位のデプス（MBO）を送る場合は注文数、ラダー横の再構成されたテープ、そして各価格の待機数量がここ数分でどう変わったかを示すフローパネルです。

OrderVane DOM
は分析・可視化ツールです。注文の発注・変更・取消は行わず、売買シグナルも出しません。発注は Quantower 自身の DOM Trader で行い、判断はすべてあなたが行います。

> 要点 — 約 3 分。 Quantower を終了 -> `OrderVane_DOM` フォルダーを Quantower の `Settings\Scripts\Indicators` フォルダーにコピー -> Quantower を再起動 -> ライセンスキーを貼り付け。詳しい手順は以下のとおりです。

はじめる前に

必要なもの：

- インストール済みの Quantower（無料版またはお使いのブローカー版。最新バージョンを推奨）。 Quantower 1.144.4（ヘルプ -> バージョン情報）を基準に開発・テストしています。それより古いバージョンでも動作する場合がありますが、テストはしていません。
- Windows（Quantower デスクトップ版）。
- OrderVane DOM のライセンスキー — 購入確認メールに記載されています。
- OrderVane DOM のダウンロード（`.zip` ファイル）— そのメール内のダウンロードリンクから入手します。`.zip` にはインジケーターとこのガイドが入っています。
- 初回アクティベーションと再検証のためのインターネット接続。再検証はインジケーターの読み込み時と設定の変更時に行われます。
- 分析する銘柄の Level 2（板）データ。ラダーはデプスイベントから作られ、デプスがないと `waiting for depth` と表示されます。
- 任意: 接続が提供していれば 注文単位のデプス（MBO）。AMP/CQG ではスイッチ一つです — 接続設定の Enable MBO mode を有効にして、再接続してください。これで 3 つの要素が加わります（下記参照）。それ以外はすべて MBO なしで動作します。
- テープ・約定判定・パワーメーター用の約定（time & sales）データ。

OrderVane DOM は OrderVane Lite や Pro と並べてインストールできます。独立したインジケーターで独自のライセンスキーを持ち、他の製品をインストールする必要はありません。

ステップ 1 — Quantower の「Indicators」フォルダーを見つける

Quantower はカスタムインジケーターを `Settings\Scripts\Indicators` フォルダーから読み込みます。標準インストールでは次の場所です：

```
C:\Quantower\Settings\Scripts\Indicators
```

インストール場所が分からない場合： `Settings\Scripts\Indicators` を含む Quantower フォルダーを探してください。

ステップ 2 — Quantower を終了する

必要ならワークスペースを保存し、Quantower
を完全に終了します（チャートだけでなく、アプリケーションを閉じます）。Quantower
の起動中は、インジケーターファイルをインストールしたり置き換えたりできません。

ステップ 3 — OrderVane フォルダーをコピーする

1. OrderVane のダウンロードを解凍します。
2. `OrderVane_DOM` フォルダーを、ステップ 1 の `Indicators` フォルダーにコピーします。

最終的に、次のとおりの構成になるはずです：

```
...\Settings\Scripts\Indicators\OrderVane_DOM\OrderVane_DOM.dll
```

> Windows の「ブロック」表示（任意） — インターネットからダウンロードしたファイルに Windows
> が付ける印です。Quantower
> がインジケーターを読み込むのを妨げませんので、無視して構いません。解除する場合は `.zip`
> を右クリック -> プロパティ -> ブロックの解除 -> OK。

> ヒント — `Indicators` フォルダーがまだない場合は作成してください。DLL は専用の `OrderVane_DOM`
> サブフォルダーの中に置いてください（直接置かないでください）。

ステップ 4 — Quantower を再起動する

Quantower をもう一度起動します。起動時に `Indicators`
フォルダーを走査し、新しいインジケーターを読み込みます。

ステップ 5 — チャートに OrderVane DOM を追加する

1. 観察したい銘柄のチャートを開きます（時間足は任意 — ラダーはバーではなく価格に揃います）。
2. チャートの Indicators 一覧を開き、OrderVane DOM を検索します。
3. 追加します。ライセンスキーが有効になると（ステップ 6）、ラダーが `OrderVane DOM · <symbol>`
   というタイトルの専用ウィンドウで開きます。チャートは開いたままにしてください —
   ウィンドウはそのチャートの銘柄に追従します。

ライセンスキーを入力するまでは、チャートに透かしが表示され、ウィンドウは開きません。

ラダーをチャート上に直接表示したい場合は、インジケーターの設定で DOM surface を Chart
にします。するとチャートの右側に描かれ、そのヘッダーにある window
ボタンでウィンドウに戻せます。

ステップ 6 — ライセンスキーを入力する

1. インジケーターの設定を開きます（チャートの凡例でインジケーター名を右クリック -> Settings）。
2. License セクションで OrderVane: License key (paste after purchase)
   を探し、購入メールのキーを貼り付けます。

3. Apply / OK をクリックします。

キーがオンラインで検証されると、数秒以内に透かしが消えます。同じセクションの License status (auto) に現在の状態が表示されます。

ステップ 7 — 動作を確認する

- デプスイベントが届くと、ウィンドウの Depth 欄（ツールバーの下の最初の欄）に `since HH:MM` と表示されます。（チャート面では、ラダーのヘッダー `DOM · <symbol>` の下の行に `depth since HH:MM` と表示されます。）
- 行の左にビッド、右にアスクの数量が入り、最良ビッドと最良アスクが Quantower 自身の DOM Trader と一致します。
- ウィンドウのツールバーでは、フィードが注文単位のデプスを送っていれば MBO の前の丸が塗りつぶされ、送っていなければ中抜きになり、どこで有効にするかのヒントが表示されます。（チャート面では、ヘッダーのバッジが MBO on または MBO off になります。）

1 分経っても Depth 欄が `waiting for events` のまま（チャート面では `waiting for depth events`）なら、データフィードがこの銘柄の Level 2 を提供しているか確認してください（トラブルシューティング参照）。市場が閉まっている間は、代わりに次のセッションが始まる時刻がこの欄に表示されます。

ラダーの読み方

各行はひとつの価格です。ただし DOM ladder ticks per row を上げると、複数の価格が 1 行にまとめられます。チャート面では、行の高さが 3 ピクセル未満になる場合にも自動的にまとめられます。

列名ひとめ表。 ウィンドウで列見出しにマウスを合わせると、同じ一文が表示されます。ツールバーの下にある情報ストリップの各欄（Depth、Change、Spread、Prev close、Top N、Session vol など）にも同じ説明があります。

数字にマウスを合わせると意味が読めます。 セルにしばらくマウスを置くと、その価格についての説明が表示されます：その数字が何を数えているか、いつからの値か、どう読むか。下端の合計も同じように説明されます。ラダーでは `12.3K` のような短い表記のままですが、説明・情報ストリップ・下端の合計では完全な数字が表示されます。説明は DOM メニューの Explain cells on hover でオフにできます。

見出し	何の数字か
Lvl	この価格にあるキーレベル：セッションの始値・高値・安値（`O` `H` `L`）、前セッション（`pH` `pL` `pC`）、イニシャルバランス（`IBH` `IBL`）、週と月（`wH` `wL` `pwH` `pwL` `mH` `mL` `pmH` `pmL`）、以前のバリューエリア（`VAH` `VAL` `POC`）。タグにマウスを合わせると内容を読めます。
Price	その行の価格。1 行は DOM ladder ticks per row（ツールバーの `T×N`）ぶんをカバーします。
Bid / Ask	その側の待機数量。見出し横の `=N` は、バーを端から端まで埋める数量です。

見出し	何の数字か
±NsB / ±NsA	直近 N 秒の追加マイナス取消（ビッド側とアスク側）。`±Σ` はウィンドウがアタッチされた時点から数えます。1 列表示では見出しが `Net Σ`（ウィンドウモードでは `Net 5s`）になります — 他の DOM の Pull / Stack と同じ考え方です。
Rbuy / Rsell	現在のエピソードで、アスクを買い上げたアグレッサーが買った出来高と、ビッドを叩いたアグレッサーが売った出来高。
Sess	このセッションにこの価格で約定した出来高。Quantower のボリューム分析から取得します。
P N m	直近 N 分にこの価格で約定した出来高。このウィンドウが集計します。
VPB / VPA	このウィンドウのアタッチ以降に、ビッドで約定した出来高とアスクで約定した出来高。
VPD	同じ期間のアスク出来高マイナスビッド出来高。
VPS	このウィンドウがアタッチ以降に数えた出来高の合計。バーは両側を示します：売られた分は左側に売りの色で、買われた分は右側に買いの色で描かれます。`Sess` のほうはセッション全体をカバーします。
Trd	このウィンドウのアタッチ以降に、この価格で約定が起きた回数。
#Ord	この価格に待機している個別の注文の数。注文単位のデプスが必要です。
#Chg	この価格で板が変化した回数 - 数量ではなく回数です。
Imb / Flow	反対側の対応する行に対する待機数量の比（どちらかの側に何も待機していなければ空欄）、または追加／取消ウィンドウ中の追加マイナス取消。
Last	この価格の直近の約定数量 - 累積ではなく上書きです。
P&L	この価格でポジションを決済した場合に何ティックの損益になるか。ノーポジションなら空欄です。
Notes	この価格に対するあなた自身のメモ。行をダブルクリックして書き込みます。

- bid / ask — 各サイドの待機数量。空欄は何も待機していないことを意味します。
- cumulative depth — DOM column: cumulative depth をオンにすると、数字は最良価格から外側への累計になります。
- ±NsB / ±NsA — 直近 N 秒にその価格で追加（+）・取消（−）された数量です。N は DOM add/pull window (sec) で、ビッド側とアスク側をそれぞれの列に表示します。短いバーが正味の方向を示し、両方の列は一つのスケールを共有するので長さを比べられます。見出しを `±Σ` に切り替えると、代わりにウィンドウがアタッチされた時点から数えます。DOM column: add/pull split by side をオフにすると両側が一つの列に戻ります。幅は節約できますが、価格が通過した行では両側を相殺せざるを得ません。
- imb — その行のビッド対アスクの比。反対側の対応する価格に何も待機していないとき、またはその価格がデータフィードの送る深さより深いときは、その行は空欄になります。情報ストリップの Top N 欄は各サイドの上位 N レベル（DOM imbalance top-N levels）を合計し、そのうちどれだけがビッド側にあるかを示します。チャート面では、同じ合計がラダーヘッダーの 1 行として表示されます。

- sess — このセッションにその価格で約定した出来高。OrderVane DOM はアタッチ時に Quantower のボリューム分析にここまでのセッションを問い合わせ、新しい約定のたびに更新し続けるので、この列は最初からセッション全体をカバーします。読み込み中は列が空のままで、ウィンドウの Session vol 欄に `loading ticks` と表示されます。読み込めない場合、列はチャートのバーで代用され、欄の名前の末尾に `chart` が付きます。Session vol はセッションの合計と `Δ`（買い手主導と売り手主導の出来高の差）を示します。サイドが不明な約定は合計には入りますが、`Δ` には入りません。この列では、琥珀色で描かれるのはセッションのポイント・オブ・コントロールだけです。DOM session VWAP line をオンにすると、一点鎖線がセッションの出来高加重平均価格を示します。これは同じ約定からセッション全体について計算され、このラダーがたまたま表示している価格だけに限られません。末尾の桁がブローカー自身の VWAP と異なることがあります。
- trd — インジケーターを追加してから、その価格で観測した買いと売りの約定（ライブのみ）。
- 大口の待機数量は、表示範囲の平均の DOM large-lot highlight (x avg) 倍を超えると強調表示されます。ビッド／アスクの壁レジストリが動作していれば、チップにその数量がどれだけ長くそこに置かれているかも表示されます。
- 吸収チップ（`F 10` `↻12`）— `F` は、取消ではなく約定によってその行から抜けた数量です。`↻` は、その行が最良価格で約定している間にその行へ戻された正味の数量（追加 − 取消）で、1 枚以上のときに表示されます。行が DOM iceberg min refills 回以上補充されると、チップは黄色になります。これらは観測であり、判定ではありません。

約定と取消

待機数量が減ると、OrderVane DOM は最大 DOM fill match window (ms) のあいだ、その価格で対応するサイドの約定を待ちます。約定が届けば減少は約定として、届かなければ取消として数えます。このウィンドウは意図的に短くしてあります — 長くすると、無関係な約定を無関係な取消に結び付けてしまいます。

注文単位のデプス（MBO）

一部のフィードは、価格ごとの合計ではなく個々の注文をすべて送ります。注文単位のデプスがあると、ラダーに 3 つの要素が加わります：ord 列（各価格に待機している注文の数）、待機数量のバーをその背後にある個々の注文に分割する注文セグメント、そして最良価格付近に待機している各注文を、キュー順にそれぞれ 1 つのボックスとして描く キューボックス です。

AMP/CQG では、これは接続の設定です：CQG 接続設定の Enable MBO mode を有効にして、再接続してください。ウィンドウのツールバーの MBO の丸（チャート面ではヘッダーのバッジ）で確認できます。MBO がない場合、これら 3 つは単に描かれません — 「不明」を意味するゼロを表示することはありません。

それ以外はすべて通常の Level 2 で動作します：ラダー本体、追加・取消の数量、約定と取消の区別、吸収チップ、アイスバーグの補充、テープ、パワーメーター、フローパネル。

他の接続について。 OrderVane DOM は Quantower を通して板を読むため、特定のブローカーに縛られません — ただし、当方がテストした接続は AMP/CQG だけです。別の接続を使っていてウィンドウに `this connection's depth format is not supported` と表示される場合、そのフィードのイベントからはラダーを構築できません。診断ログ（トラブルシューティング参照）をお送りいただければ、調査いたします。

自分の待機注文

DOM my orders queue estimate をオンにすると、OrderVane DOM は Quantower から自分の待機中の指値注文を読み取り（読み取りのみ）、その行に印を付けます。チップ `me 3 · ≤41`

`est` は、3 枚のあなたの注文の前に、推定で最大 41 枚がある、という意味です。推定は、注文を最初に確認した時点で待機していた数量から始まり、その行で約定や取消が起きるにつれて減っていきます。これは上限です — 取引所はキュー内の正確な位置を教えてくれず、あなたの後ろの取消も前の取消も同じに見えます。注文を別の価格に動かすと、推定は最初からやり直しになります。

ツールバーと情報ストリップ

- 直近価格。 ウィンドウが広い場合、ツールバーの中央に直近の約定価格と、前回の清算値からの変化が、値幅とパーセントで並べて表示されます — たとえば `-0.74 (-0.80%)`。その下の情報ストリップの Change 欄は、ツールバーに表示する余地がないときだけ現れます。
- 狭いウィンドウ。 ウィンドウが狭くなると、ツールバーは重ならずに折りたたまれます：使用頻度の低いボタンから先に隠れ、メニューボタンと列ボタンは常に残ります。列が狭いと列見出しは短い名前に切り替わり、数字は隣との間隔を保ち、収まらないチップや件数は表示されません。
- Depth — このウィンドウがマーケットデプスの受信を始めた時刻（`since HH:MM`）。デプスが 10 秒以上届かないと、`idle Ns` が付け加えられます。
- 確認メッセージ（「layout reset」など）は、数秒間マウスポインターのすぐ横、つまりあなたが見ている場所に表示されます。

ラダー内の移動

- Auto centering は最良ビッドとアスクを中央付近に保ちます（DOM window auto recenter。センタリングの前に価格がどこまでずれてよいかは DOM window recenter (ticks) で設定します）。マウスホイールでスクロールすればほかの場所を見られ、R または Space を押すと戻ります。DOM メニューの Recenter all windows（Ctrl+R）は、すべての OrderVane DOM ウィンドウを一度に中央に戻します。
- マウスを合わせている間、ラダーは静止します。 ラダーやフローパネルの上でマウスを動かすと自動センタリングが一時停止するため、マウスの下の価格は変わりません。センタリングは、マウスが止まってから 2 秒後に（セルの説明が表示されている間は、マウスを次へ動かしたときに）追いつき、マウスが離れると即座に追いつきます。センタリングが待機中のときは、通知行にそう表示されます。DOM メニューの Pause centering while pointing でオフにできます。
- キーはマウスを合わせている場所で効きます。 DOM ウィンドウの上でマウスを動かしている間は、M でマウスの下の行に印を付けたり外したりでき、R または Space で中央に戻せます — 先にウィンドウをクリックする必要はありません。マウスが止まってから 2 秒後、またはマウスがウィンドウから離れるとすぐに、これらのキーはほかのプログラムに戻ります。

ウィンドウのレイアウト

- 端をドラッグして幅を設定します。 テープパネルの端、フローパネルの端、各列の端は、すべてドラッグできます — 端の上ではポインターが両向き矢印に変わります。列の端は見出し行だけでなく、ラダーの下のほうまでどこでも使えます。
- 列のプリセット。 列メニューには Columns: Minimal（価格、ビッド、アスクと追加・取消の列）、Columns: Full（すべての列）、Columns: Order flow（オーダーフローを読むための列。約定件数、VP ビッド／アスクとデルタ、#Chg、P&L

を除く）があります。
- 列メニューの最後にある Reset layout は、列の幅、列の順序、両パネルの幅を設計時の値に戻します。
- テーマ。 DOM window theme には Dark、Light、Quantower、Terminal、OrderVane、Purple、Ember があります。DOM メニューの Theme 項目を使えば、表示を見ながら切り替えられます。

価格に印を付ける

DOM ウィンドウで価格の行を右クリックして Mark を選ぶか、行にマウスを合わせて M を押します。印はチャートの全幅にわたる通常の水平線で、DOM ではその線自身の色で、価格の枠線と行全体にかかる淡い帯として表示されます。

- チャートに自分で引いた水平線も、DOM に同じように表示されます。これを隠すスイッチはありません。
- 新しい印はバイオレット（Purple テーマではティール）なので、直近約定の行と見間違えることはありません。
- 印を移動・色変更・削除するには、チャート上の線を編集します — または行を右クリックして Unmark を選びます。チャート上で線をドラッグすると、印もすぐに追従します。
- 新しい印はチャート上で選択されたままにならないので、チャートで Delete キーを押して誤って消してしまうことはありません。

チャートとのクロスヘア連動

DOM ウィンドウとそのチャートは、一つのクロスヘアを共有します。DOM で行にマウスを合わせるとチャート上の同じ価格に線が引かれ、チャート上でマウスを動かすとラダー上のその価格に破線が引かれます（価格がラダーの外にあるときは、上端または下端に矢印）。DOM はフローパネルとラダーにまたがる独自のクロスヘアも描きます。連動するのは、この DOM が属するチャートだけです。

線は、ウィンドウでもチャートでも DOM テーマのアクセントカラーで描かれるので、テーマを変えると色も変わります。その色がチャート上で見えない場合は、チャートの文字色に切り替わります。連動は既定でオンです — Panels & rows > Lines > Chart crosshair link または DOM chart crosshair link でオフにできます。

テープとパワーメーター

- テープパネル — ラダーの左に接する、再構成された time & sales です。最新の行が一番上に来ます。同じ価格・同じサイドの約定が DOM tape group window (ms) 以内に続けて届くと、`×N` の件数付きで 1 行にまとめて表示します。DOM tape min size (0=all) で小さい行を隠せます。 パネル上部の半円ダイヤルがテープの速さを示します。直近数秒の 1 秒あたりの約定件数を大きな文字で表示し、針は直近 10 分で最も忙しかったペースと比べます。測定であり、シグナルではありません。
- パワーメーター — ウィンドウの情報ストリップにある 2 つの欄、Effort と Book ±5（チャート面ではラダーヘッダーの 2 行）。`effort 30s buy 118 · sell 96 · 41 prints` は、直近 DOM power meter window (sec) に約定した数量をアグレッサー側ごとに合計します。`book ±5 5s bid +40 −12 · ask +8 −33` は、最良ビッドと最良アスクの周辺 5

価格での追加と取消を合計します。どちらも観測した値の合計であり、背後にスコアはありません。その前にある Stack · Pull 欄は両側を合計します。同じ段数・同じ窓で追加された数量と取消された数量を太字で表示し、下のバーが両者の割合を示します。

フローパネル

テープとラダーの間にあるフローパネルは、各価格の待機数量がここ数分でどう変わったかを示します。行はラダーと同じ価格で、時間は左から右へ流れ、最新のスライスはラダーに接する右端にあります。どこまで遡るかは DOM flow panel length (min) で設定します（Panels & rows > Flow panel > Length でも設定できます）。変更しても、パネルがそれまでに集めた内容は消えません。フローパネル専用のスイッチは、すべて DOM メニューの Panels & rows > Flow panel にあります。

2 つの見た目。 Panels & rows > Flow panel > Heatmap style（設定 DOM flow heat style）で切り替えます：

- Heatmap — 各価格行を、そこに待機している数量で色付けした一様な帯として描きます。ダークテーマでは、少ない数量の濃い青から白と黄色を経て、多い数量の赤まで変化します。色の範囲は画面上の数量に合わせて決まり、最も小さい数量も最も濃い青で表示されるので、注文のある価格が空に見えることはありません。無地の背景は、そこに何も待機していないことを意味します。
- Blocks (classic) — 各行を 1 つの濃淡で塗り、その濃さは数量に比例して直線的に増えます。下限カットオフ未満の数量は背景のままです。

新しく追加した DOM は Heatmap の見た目で始まります。v1.6 より前に追加した DOM は、これまでどおり Blocks の見た目で開きます。新しい見た目で開いた場合は、同じメニュー項目で元に戻せます。

Fixed colour scale. 既定では色は画面上の数量に追従するため、同じ色が 1 分後には別の数量を意味することがあります。Panels & rows > Flow panel > Fixed colour scale（設定 DOM flow heat colours）をオンにすると、同じ色は常に同じ数量を意味します：5 枚以下は最も濃い色、100 枚以上は最上位の色になります。この 2 つの数量は、イコライザーの FLOOR と TOP で設定します。

ほかに描かれるもの：

- 円は約定です。 円の面積は約定数量に応じて大きくなり、多く約定した側の色で描かれ、もう一方の側の割合はもう一方の色の扇形で示されます。扇形は Marker buy / sell split でオフにでき、単色にすると数量を比べやすくなります。
- 同じ幅の円は、常に同じロット数を意味します。 スケールは見出しに `●=N` として表示され、スケールより大きい約定は黙って切り詰められるのではなく、最大幅で外側にリングを付けて描かれます。小さい円は単なる点として描かれ、赤やオレンジの部分に重なる円には細い輪郭線が付きます。
- まとめられた円 — 同じ価格を同じサイドから当たり続ける約定は、面積がその合計になる 1 つの円として描かれます（Group markers）。最新の数秒は、まとまりが確定するまで別々に表示されます。
- 階段状の線は直近の約定の価格で、上昇したときは買いの色、下落したときは売りの色になります。Best bid / ask lines は、最良ビッドと最良アスクをさらに 2 本の線として加えます（既定ではオフ）。
- Volume bars (bottom) は、各時間スライスで約定した量を、買いを下、売りを上に描き、合計を一番上に表示します（既定ではオフ）。
- Bid / ask colours は、ヒートの色の代わりに各行をサイドで色分けします — ビッドの行は買いの色、アスクの行は売りの色です（既定ではオフ）。オフのときは、価格線がサイドを示します：線より上がアスク、下がビッドです。

数字として読む。 パネルにマウスを合わせると、価格、そこでの平均待機数量、どれくらい前かが表示されます。円にマウスを合わせると、その数量が買いと売りに分けて表示されます。下端には時刻が並びます。見出しには色スケールの両端が表示されます — たとえば `3–27` は、色が 3 枚以下から 27 枚以上までの範囲にわたることを意味します。

行の読み方：円が当たり続けても帯が残っていれば受け止めた、円とともに帯が途切れれば約定した、円なしで帯が途切れれば引いた、円のあとで帯が戻れば積み直したということです。これらは観測であり、シグナルではありません。

記録。 記録は DOM ウィンドウがアタッチされた時点から始まります — プラットフォームは過去のデプスを保存しないため、それ以前の履歴はありません。Quantower を閉じるか DOM を削除して、10 分以内に同じ限月で開き直すと、パネルはドキュメントフォルダー内の `OrderVane_DOM` フォルダーにある小さなファイルから直前の 10 分間を引き継ぎます。閉じていた間は何も記録されていないため、その時間帯は網掛けのままです。別の限月に切り替えると、パネルは空の状態から始まります。網掛けの部分は、板が送ってきた範囲の外側の価格か、DOM が動いていなかった時間です。

幅。 フローパネルとラダーの間の境界をドラッグして幅を設定します。Panels & rows > Flow panel > Width: auto で自動に戻ります。

イコライザー

ウィンドウのツールバーにある `EQ` ボタン（または Flow panel メニューの一番下にある Equalizer）を押すと、パネルの上に 5 つのスライダーが開きます。設定ダイアログからではなく、パネルを見ながら調整できます。FLOOR と TOP は、使用中の見た目に応じて働きが変わります：

	はたらき
FLOOR	Heatmap：画面上の数量のうち、小さいほうからこのパーセントまでが最も濃い青を共有します — パネル全体が平坦な一色に見えるときは上げてください。Blocks：スケールのこの割合未満の数量は背景のままです。Fixed colour scale：この枚数以下の数量が最も濃い色になります。
TOP	Heatmap：画面上の数量のこのパーセントを超える数量は、完全な赤で描かれます — レンジの中間を際立たせたいときは下げてください。Blocks：スケールのこの割合を超える数量は、最大の明るさで描かれます。Fixed colour scale：この枚数以上が最上位の色になります。
BUBBLE	最大の約定円をどこまで大きくできるか（6-28 px）。
MIN TRADE	この数量未満の約定は描きません。
SCALE	円を最大幅まで満たす約定数量。`AUTO` は切りのよい数（5、10、20、50…）を保ち、パネルが新しい水準にしばらく留まってから初めて動かします。そのため、同じ円は同じロット数を意味し続けます。

トラックをドラッグすればおおよその値、数字をクリックして入力すれば正確な値を設定できます — `20%`、`14px`、`100 lots`、`auto`（SCALE の場合）はすべて受け付けられ、許容範囲外の値は拒否されずに範囲内に丸められます。

ポジション表示

任意の読み取り専用マーカーが 4 つあり、いま自分がどこにいるかを示します。OrderVane DOM が注文を出す・変更する・取り消すことは一切ありません — ブローカーが既に保持しているものを描くだけです。4 つとも既定ではオフです。

- DOM position average line — 平均価格に引く線で、横に数量と価格を表示します。同じ銘柄で買いと売りの両方を保有している場合は線を引きません：示すべき単一の平均がないためです。
- DOM position stop / target lines — ポジションに既に付いている損切り注文と利確注文の価格。
- DOM column: P&L ticks — その価格で決済したら何ティックの損益になるかを示す列。ティックのみです：プラットフォームは 1 ティックの金額を公開していないため、換算すると推測になってしまいます。ノーポジションのときは空欄です。
- DOM position P&L in ticks — ツールバーの金額表示の横に、含み損益をティックで追加表示します。

クイックメニュー（チャート上）

チャート左端の小さなラダー形のボタンで、よく使うスイッチとステッパーのパネルが開きます：列の切り替え、注文列、キュー推定と注文セグメント、テープパネルとパワーメーター、1 行あたりのティック数／幅／ウィンドウ／追加・取消／大口／テープのステッパー、そして Window surface の切り替えです。行をクリックすると切り替わり、ステッパー行では `–` `+` ボタンまたはマウスホイールを使います。変更はすべてチャートと一緒に保存されます。フローパネルのスイッチは DOM ウィンドウ自体のメニューにあり、パネルを見ながら変更できます。

ウィンドウ自体のメニューボタンからは Clear サブメニューが開きます。すべてを消去するほか、現在値より上または下の直近約定だけを消去することもできます — 価格がある水準へ向かっていて、反対側の古い動きが邪魔なときに便利です。

ウィンドウのメニューは、使う頻度の高い順に並んでいます：まず Columns と Panels & rows、次にセンタリング（Auto centering と Pause centering while pointing を含む）、続いて Notes と Clear、次に Theme、Snap to とウィンドウの動作（Explain cells on hover を含む）、最後に Move into chart panel です。

行にマウスを合わせると、そのスイッチが何をするかを示すカードが表示されます — 設定ウィンドウと同じ文章です。

ライセンスとアクティベーション

- キーは同時に 2 台のコンピューターで有効化できます。新しい PC に移す場合は、古い PC で Release license from this PC と Confirm: release license now にチェックを入れ、新しい PC でキーを入力します。
- ライセンスは、インジケーターの読み込み時と設定の変更時に再検証されます。インターネット接続がない場合は、最後の検証成功から最大 7 日間は動作し続けます。オンラインなのに当社のライセンスサービスに接続できない場合は、再試行を続けます。サービスに約 2 時間接続できないままのときは、サービスが復旧するまで一時停止し（描画は非表示・通知を表示）、復旧すると自動的に再開します。
- キーを紛失した場合は、購入メールを確認してください。そのメールのダウンロードリンクからは、最新のパッケージも入手できます。

新バージョンへの更新

新しいパッケージが利用可能になると、チャート上の名前バッジに ↑ Update available · ordervane.com/update
と表示されます。注文ページから最新のパッケージをダウンロードし、Quantower を終了して `OrderVane_DOM` フォルダーを置き換え、再起動してください。チャート・設定・キーは保持されます。

アンインストール

Quantower を終了し、`Settings\Scripts\Indicators` から `OrderVane_DOM` フォルダーを削除して、再起動します。

OrderVane DOM は、ドキュメントフォルダーにもいくつか小さなファイルを保存しています。アンインストール後は、これらを削除できます：

- `OrderVane_DOM` — 価格ごとのメモ（`notes_<symbol>.csv`）と、フローパネルの直前 10 分間（`flow_<symbol>.bin`）。
- `Indicator18_DOM` — このコンピューターのライセンスアクティベーション。削除する前に、まずライセンスを解除してください（ライセンスとアクティベーション を参照）。解除しないと、この PC に再びインストールしたときに 2 つ目のアクティベーションを消費します。
- `OrderVane_Diag` — DOM diagnostic log (support only) をオンにした場合にのみ存在します。

トラブルシューティング

症状	確認すること
Depth 欄が 1 分以上 `waiting for events` のまま（チャート面では `waiting for depth events`）	フィードがこの銘柄の Level 2 を送っていません。同じ銘柄で Quantower 自身の DOM Trader を開き、そこも空ならデータ契約が原因です。
ウィンドウの Depth 欄に `idle Ns`（チャートのヘッダーでは `no depth events Ns`）	フィードがデプスの送信を止めました。通常は自動で再開します。接続を再接続してもリセットされます。
ウィンドウに `this connection's depth format is not supported` と表示される（Depth 欄は `not readable`）	デプスイベントは届いていますが、価格レベルとして読めるものが一つもありません。DOM diagnostic log (support only) をオンにして 1 分ほど置き、`Documents\OrderVane_Diag\dom_snap.log` をお送りください — `feed` 行に、接続が何を送っているかが記録されています。終わったら設定をオフに戻してください。ファイルは削除して構いません。
フィードは対応しているのに MBO の丸が中抜きのまま（チャート面では MBO off）	AMP/CQG では、接続設定の Enable MBO mode を有効にして再接続してください。
チャート面でラダーが描かれない	チャートが低すぎる（空き高さが約 140 px 未満）か、ラダーの幅がチャートより大きくなっています。チャートを大きくするか、DOM ladder width (px) を下げてください。

症状	確認すること
1 行が複数のティックをカバーしている	DOM ladder ticks per row が 1 より大きくなっています。ウィンドウのツールバーの `T×N` をクリックして段階的に変えるか、1 に戻してください。チャート面では、行の高さが 3 ピクセル未満になる場合にも行がまとめられます。
テープパネルが表示されない	ラダーの左に余地が必要です。ウィンドウでは、幅が約 520 px より狭い間は非表示になります — Tape ボタンのツールチップにもそう表示されます。チャート面では、幅の狭いチャートで省略されます。ウィンドウかチャートを広げるか、ラダーの幅を下げてください。
M、R、Space がほかのプログラムで入力できない	DOM ウィンドウの上でマウスを動かしている間、この 3 つのキーは DOM が使います（印付けと再センタリング）。マウスが止まってから 2 秒後、またはマウスが DOM ウィンドウから離れるとすぐに戻ります。
マウスを合わせている間、ラダーが価格に追従しない	それは Pause centering while pointing の働きです：マウスが止まってから 2 秒後にセンタリングが追いつきます。ラダーを動かし続けたい場合は、DOM メニューでオフにしてください。
キーを入力しても透かしが消えない	インターネット接続と、キーが完全にコピーされているかを確認してください。License status (auto) に理由が表示されます。

設定リファレンス

設定は、設定ダイアログに表示される順に、以下のセクションに分かれています。ラベルはダイアログでの表記そのままです。

License

設定	既定値	内容
OrderVane: License key (paste after purchase)	—	購入メールのキーを貼り付けて、Apply をクリックします。
License status (auto)	—	キーの現在の状態。自動で入力されます。読み取り専用。
Release license from this PC	Off	2 つのチェックの 1 つ目：このコンピューターのアクティベーションを解放し、別の PC でキーを使えるようにします。
Confirm: release license now	Off	2 つ目のチェック：両方にチェックが入ったときだけ解除が実行されます。

DOM Ladder

設定	既定値	内容
DOM ladder	On	ラダーと以下すべてのマスタースイッチ。
DOM ladder width (px)	300	ラダーパネルの幅（160-520）。
DOM ladder window (ticks)	200	メモリに保持する価格ウィンドウの半分の高さ（各側 50-1000 ティック）。
DOM ladder ticks per row	1	この数のティックを 1 行にまとめます — DOM におけるズームアウトにあたります。ウィンドウのツールバーにも `T×N` として表示されます。
DOM imbalance top-N levels	5	Top N 欄が各サイドで合計するレベル数（1-50）。
DOM add/pull window (sec)	5	行ごとに表示する追加・取消の秒数（1-30）。
DOM large-lot highlight (x avg)	4.0	表示範囲の平均のこの倍数を超える待機数量を強調表示します（1.5-20）。
DOM surface	Window	ラダーを描く場所：専用ウィンドウ、またはチャートの右端。
DOM imbalance formula	Proportional (size)	Proportional は各行の数量を反対側の対応する行と比べ、Order flow は追加／取消ウィンドウ中の追加 − 取消を使います。
DOM depth as percent	Off	各待機数量を、枚数ではなく表示中の全デプスに対する割合（%）で表示します。
DOM session scope	Trading day (auto)	sess 列・キーレベル・セッション値が測る 1 日のうちの範囲：取引日、Quantower が報告する取引所セッション、またはカスタム時間。
DOM session open (HH:mm)	08:00	カスタムセッションの開始（取引所の現地時刻）。Custom hours のときだけ表示されます。
DOM session close (HH:mm)	13:30	カスタムセッションの終了（取引所の現地時刻）。終了が開始と同じか早い場合は、日付をまたぎます。

設定	既定値	内容
DOM bar full width (lots, 0=auto)	0	ビッド／アスクのバーを端から端まで満たす枚数で、バーの長さが常に同じ数量を意味するようにします。0 = 自動の切りのよいスケールで、Bid と Ask の見出しの横に =N として表示されます。

DOM Columns

設定	既定値	内容
DOM column: cumulative depth	Off	最良価格から外側への累計を表示します。
DOM column: session volume (sess)	On	各価格でこのセッションに約定した出来高。
DOM column: trades at price	Off	インジケーター追加後の、各価格での買いと売りの約定。
DOM column: imbalance	On	行ごとのビッド対アスクの比。
DOM column: order count (#ord)	Off	価格ごとの待機注文の数。フィードが注文単位のデプスを送るときだけ描かれます。
DOM column: recent trades (RB/RA)	On	Rbuy と Rsell：現在のエピソードで、各価格において積極的な買い手と売り手が約定させた出来高。
DOM column: last trade size (last)	Off	各価格の直近の約定数量。テープのグループウィンドウ内の同じサイドの約定は合算されます。
DOM column: VP bid/ask	Off	インジケーターのアタッチ後、またはセッション開始後に、各価格のビッドとアスクで約定した出来高。
DOM column: VP delta	Off	同じ期間の各価格のアスク出来高 − ビッド出来高。
DOM column: VP total	Off	このウィンドウがアタッチ後に数えた各価格の総出来高で、売られた分と買われた分に分けて表示します。セッション全体は sess 列がカバーします。
DOM column: notes	Off	ウィンドウで価格ごとに残す自分のテキストメモ。行をダブルクリックして編集します。

設定	既定値	内容
DOM column: key levels	On	ラダーの行に、セッションの始値・高値・安値、イニシャルバランス、前セッションの高値・安値・終値、および任意で週と月のレベルを印します（Lvl 列）。
DOM key levels: week and month	On	今週と先週、今月と先月の高値・安値も印します。
DOM key levels: IB minutes	60	セッション開始後、イニシャルバランス（IBH / IBL）を構成する分数。0 でオフ（0-240）。
DOM column: P&L ticks	Off	各価格で決済した場合に何ティックの損益になるか。ノーポジションなら空欄。
DOM column: add/pull split by side	Off	追加と取消をサイドごとの 2 列で表示します。オフにすると両サイドを 1 列にまとめ、価格が通過した行では両側が相殺されます。
DOM session O/H/L row	On	セッションの始値・高値・安値を示すヘッダー行。Lvl 列と同じ出所から取るので、両者が食い違うことはありません。
DOM ±s column: since attach	On	直近数秒ではなく、ウィンドウがアタッチされた時点から追加マイナス取消を数えます。見出しが Net 5s から Net Σ に変わります。
DOM column: book changes (#Chg)	Off	ウィンドウのアタッチ以降、各価格で板が何回変わったか。数量ではなく回数です。
DOM ± column: stack left · pull right	On	各行に正味の数字を 1 つ（追加 − 取消）表示します。追加が多ければ左半分、取消が多ければ右半分に置きます。Stack · Pull の合計は、左の数字の合計と右の数字の合計になります。オンの間は次のオプションは使われません。
DOM ± column: stacked and pulled apart	Off	正味の 1 つの数字の代わりに、各行で追加（+、左のバー）と取消（−、右のバー）を 2 つの数字で表示します。同じ列、両側とも同じスケールです。

設定	既定値	内容
DOM ± auto reset (sec, 0=off)	60	± 列がアタッチ以降で数えているとき、この秒数ごとに追加・取消の合計と Book ± ヘッダーをゼロに戻します（0-3600）。0 ならメニューでクリアするまで数え続けます。
DOM book ± totals: levels (0=all)	5	Book ± ヘッダーが市場の両側で何段ずつ合計するか（0-1000）。0 = ラダーが見たすべての価格。合計は ± 列のモードに従います。
DOM ± reset when best bid/ask moves	Off	± 列がアタッチ以降で数えているとき、最良買い・売り価格が変わるたびに追加・取消の合計と Book ± ・Stack・Pull の合計をゼロに戻します。ローリング窓モードでは働きません。
DOM ± ignore orders pulled within (ms, 0=off)	0	同じ価格で追加され、このミリ秒以内に約定なしで取り消された注文を数えません（0-5000）。約定した量は追加として数えます。0 ならすべて数えます。
DOM Stack・Pull: inside vs behind	Off	Stack・Pull を内側の段（DOM book ± totals）とその後ろの全段に分けて表示します。DOM book ± totals が 0 なら後ろがないため 1 組だけ表示します。

DOM Absorption & MBO

設定	既定値	内容
DOM absorption chips	On	行ごとに観測した約定と補充を表示します。
DOM fill match window (ms)	150	数量が減ったあと、この時間内に対応する約定が届けば約定、届かなければ取消として数えます（50-1000）。
DOM iceberg refill window (ms)	800	約定したばかりの行にこの時間内に追加があれば、補充として数えます（100-5000）。
DOM iceberg min refills	2	この回数の補充からチップが黄色になります（1-10）。
DOM my orders queue estimate	On	自分の待機中の指値注文に、前にある数量の上限推定を付けて印します。読み取り専用。

設定	既定値	内容
DOM recent trades reset (ms)	30000	最後の約定のあと、その価格が直近約定と吸収チップを保持する時間（0-600000。0 = クリアするまで保持）。
DOM order segments (MBO)	On	待機数量のバーを、その背後にある個々の注文に分割します。注文単位のデプスが必要です（Enable MBO mode）。
DOM segment min size (0=all)	0	これより小さい注文には枠線を描きません。
DOM segment highlight (0=off)	0	このサイズ以上の注文は、より明るく太い枠線で描きます。
DOM segment size labels	On	収まる場合は、各注文のサイズを枠の中に書きます。
DOM chip min fill (0=auto)	0	約定した枚数がこれ未満ならチップを隠します。0 = 画面上の平均待機数量の 4 分の 1（最低 2）。
DOM order queue boxes	On	ウィンドウで、最良価格付近の各待機注文を同じ幅のボックスとしてサイズ付きで、価格から外側へキュー順に描きます。
DOM iceberg row	On	ウィンドウのアタッチ以降、アイスバーグのエピソードが最も多かった価格を示すヘッダー行。チップと同じしきい値で数えます。

DOM Tape & Power Meter

設定	既定値	内容
DOM tape panel	On	ラダーの左にある再構成された time & sales。
DOM tape rows	20	表示する行数（5-60）。
DOM tape group window (ms)	50	この時間内の同じ価格・同じサイドの約定を 1 行にまとめます（0-500。0 = まとめない）。
DOM tape min size (0=all)	0	この数量未満のテープ行を隠します。

設定	既定値	内容
DOM power meter	On	Effort と Book ±5：ウィンドウの情報ストリップにある 2 つの欄、またはチャート面ではラダーヘッダーの 2 行。
DOM power meter window (sec)	30	effort 行が合計する秒数（5-110）。
DOM tape speed dial	On	テープパネル上部の半円ゲージ。直近数秒の 1 秒あたりの約定件数を、数字を大きな文字で表示します。フルスケールは直近 10 分で最も忙しかったペース（95 パーセンタイルを 1-2-5 の段に丸め、ゆっくり動かす）なので、針はテープが自身の最近のペースに比べてどれだけ忙しいかを示します。測定であり、シグナルではありません。テープパネルが必要です。
DOM tape dial window (sec)	5	ダイヤルが平均するテープの秒数（1-30）。短いと速く揺れ、長いと滑らかで遅れます。
DOM tape sweep (levels, 0=off)	3	スイープウィンドウ内で、片側の約定が少なくともこの数の価格レベルを連続して食い進んだテープ行に印を付けます。
DOM tape sweep window (ms)	500	スイープの印を判定する時間ウィンドウ（50-5000）。
DOM tape alert size (0=off)	0	このサイズ以上の約定が届くと、ウィンドウを点滅させます。
DOM tape alert sound	Off	その約定で短いシステム音も鳴らします。
DOM cost to take (lots, 0=off)	0	チャート面で、ラダーヘッダーに 1 行表示します：このサイズの成行注文が、ラダーに待機している数量を順に食っていった場合、いま最良価格から何ティック先まで支払うことになるかを、買いと売りそれぞれについて示します。先頭に `>` が付いているのは、ラダーにそれを満たすだけの数量がないことを意味します。見えている板に基づく計算であり、予測ではありません。

設定	既定値	内容
DOM tape panel width (px, 0=auto)	0	テープパネルの幅。0 ならウィンドウの大きさに合わせて決まります。端をドラッグして変えることもできます。

DOM Flow Panel

設定	既定値	内容
DOM window flow panel	On	テープとラダーの間に置く、待機数量の履歴パネル。
DOM flow panel length (min)	3	フローパネルがカバーする分数（1-10）。
DOM flow trade markers	On	フローパネルに約定を円で描きます。スケールは見出しに表示されます。
DOM flow marker max size (px)	14	約定円の最大幅（6-28）。
DOM flow min trade size (0=all)	0	フローパネルで、この数量未満の約定を隠します。
DOM flow last price line	On	直近約定価格をたどる階段状の線。
DOM flow heat scale	Ladder bars	Blocks スタイルのみ：最大の明るさが何を意味するか — ビッド／アスクのバーと同じスケールか、パネル上の最大数量か。
DOM flow heat lower cutoff %	20	Heatmap：画面上の数量のうち、小さいほうからこのパーセントまでが最も濃い青を共有します。Blocks：スケールのこの割合未満の数量は背景のままです（0-80）。
DOM flow heat upper cutoff %	97	Heatmap：画面上の数量のこのパーセントを超える数量は、完全な赤で描かれます。Blocks：スケールのこの割合を超える数量は、最大の明るさで描かれます（80-100）。
DOM flow heat bid/ask colors	Off	ヒートの色の代わりに、待機数量をサイドで色分けします — ビッドの行は買いの色、アスクの行は売りの色。
DOM flow marker scale (0=auto)	0	円を最大幅まで満たす約定数量。0 = パネルが新しい水準に留まってから初めて動く、切りのよい数。

設定	既定値	内容
DOM flow bid/ask lines	Off	フローパネルに最良ビッドと最良アスクを 2 本の線で描きます。
DOM flow heat style	Heatmap	Heatmap：各価格行を、その数量で色付けした一様な帯で描きます。Blocks (classic)：各行を数量に比例して直線的に濃くなる 1 つの濃淡で塗り、下限カットオフ未満の数量は空白のままにします。
DOM flow panel width (px, 0=auto)	0	フローパネルの幅。0 ならウィンドウの大きさに合わせて決まります。パネルとラダーの間の境界をドラッグして変えることもできます。幅を設定すると、ラダーは少なくとも 180 ピクセルを確保します。自動モードでは 300 ピクセルを確保します。
DOM flow marker buy/sell split	On	各円を多く約定した側の色で描き、もう一方の側の割合を扇形で示します。Off = 単色。
DOM flow group markers (same price and side)	On	同じ価格を同じサイドから当たり続ける約定を、面積がその合計になる 1 つの円として描きます。
DOM flow heat colours	Auto (percentile of sizes on screen)	Auto：色は画面上の数量に追従します。Fixed lots：固定の最小値以下が最も濃い色、固定の最大値以上が最上位の色になり、同じ色が常に同じ数量を意味します。
DOM flow heat fixed min (lots)	5	固定の色のとき：この枚数以下の数量が最も濃い色になります（Blocks スタイルでは空白のまま）。イコライザーの FLOOR にあたります。
DOM flow heat fixed max (lots)	100	固定の色のとき：この枚数以上が最上位の色になります。イコライザーの TOP にあたります。
DOM flow volume bars	Off	フローパネルの下端に沿ったバー：時間スライスごとの約定出来高を、買いを下、売りを上に描き、合計を一番上に表示します（K = 千）。円と同じ最小約定サイズを使います。

DOM Window

設定	既定値	内容
DOM window row height px	18	ウィンドウでのラダー 1 行の高さ（10-40）。
DOM window font size pt	10	ウィンドウの数字の大きさ（6-16）。
DOM window theme	Dark	カラーテーマ：Dark、Light、Quantower、Terminal、OrderVane、Purple、Ember。
DOM window auto recenter	On	最良ビッドとアスクを中央付近に保ちます。Off = ラダーはスクロールした位置に留まり、R か Space で中央に戻します。
DOM window recenter (ticks)	20	ウィンドウが再センタリングするまでに、価格が中央の行からどこまで離れてよいか（1-200）。
DOM min depth highlight (0=off)	0	この枚数以上のすべての待機数量に枠線を描きます。
DOM scroll ticks per notch	3	マウスホイール 1 ノッチでラダーが動くティック数（1-50）。
DOM window last price color	Amber	直近約定価格の行の色。
DOM window snap targets	QT windows + screen	ウィンドウをドラッグ・リサイズするときに吸着する対象：Off、QT windows、QT windows + screen。
DOM window cell notes on hover	On	任意の数字にマウスを合わせると、少ししてその価格についての説明が表示されます。DOM メニューの Explain cells on hover からも切り替えられます。
DOM window auto recenter: pause while pointing	On	ラダーやフローパネルの上でマウスを動かしている間は自動センタリングが待機し、マウスが止まってから 2 秒後に追いつきます。DOM メニューの Pause centering while pointing からも切り替えられます。

ウィンドウのいくつかのオプションは、このダイアログではなくウィンドウ自体のメニューとツールバーで切り替えます：前回の中心線、理論価格の線、常に手前に表示、再センタリング時の直近約定のクリア。

DOM Lines & Position

設定	既定値	内容
DOM window net position	Off	この銘柄のネットポジションをウィンドウのツールバーに表示します。読み取り専用。
DOM position average line	Off	平均建値の線。読み取り専用。
DOM position stop / target lines	Off	ポジションに既に付いている損切り注文と利確注文の価格。読み取り専用。
DOM position P&L in ticks	Off	ツールバーの金額表示の横に、含み損益をティックで表示します。
DOM session VWAP line	Off	セッションの約定から計算した、セッションの出来高加重平均価格の線。
DOM chart crosshair link	On	チャートと DOM ウィンドウを価格で連動させます：一方でマウスの下にある価格が、もう一方に示されます。連動するのは、この DOM が属するチャートだけです。

DOM Support

設定	既定値	内容
DOM diagnostic log (support only)	Off	プレーンテキストのログ（ウィンドウの移動、フィードのカウンター、印、フローパネルの保存履歴）を `Documents\OrderVane_Diag` に書き出します。オフのときはそこに何も書き込まれず、フォルダーも作成されません。サポートから依頼があったときだけオンにし、終わったらオフに戻してください — どこにも送信されることはなく、終わったらフォルダーは削除して構いません。どのログファイルも 8 MB を超えて大きくなりません。

DOM Analysis — ビッド／アスクの壁

OrderVane Pro のビッド／アスクの壁ラインも含まれており、ラダーの壁の経過時間チップにデータを供給します。その設定（Bid/ask walls (resting size) と壁のしきい値）は DOM Analysis セクションにあります。

サポート

hello@ordervane.com まで、注文番号、Quantower のバージョン、データフィード、チャートのスクリーンショットを添えてご連絡ください。通常 1 営業日以内に返信します。

免責事項

OrderVane DOM は市場データを表示するものです。価格を予測せず、セットアップを評価せず、注文も出しません。先物取引には多大な損失リスクがあり、すべての投資家に適しているわけではありません。画面に表示される過去の市場活動は、将来の結果を示すものではありません。